

よっかいちの保育士のシゴトのリアルがみえる!

# ほいくの現場

よっかいち 私立保育園・こども園だより

CHILDCARE SITE

保育士になったわたしの  
未来をのぞいてみよう!



No.120

令和7年3月  
四日市私立保育連盟

資格を得るための具体的な情報  
保育士になるには

地域で応援!  
四日市市の就職応援

就職した経緯やその後を聞く!SPECIAL座談会

## 保育士になって見えたこと。

園長先生・主任保育士に現場の声をインタビュー

## 保育士のシゴトの魅力

後援/四日市市



学ぶことも多いけど  
それ以上に  
楽しいことがたくさん!

SPECIAL  
座談会



保育士になるまでの経緯や  
その後の話をきいてみよう

保育士に

なっ

見えたこと。



市内の私立保育園で働く5人の保育士の先生に集まってもらい、座談会を開催しました。保育士になりたいと思っただけから、日々のあんなことやこんなこと……。今まさに保育の現場に立つ先生だからこそ、リアルな体験談や貴重なお話を聞かせていただきました。

学生時代の  
あんなこと・こんなことが  
活かされています!



**まな先生**  
牧野 愛加さん  
鈴鹿短期大学卒業  
保育士歴 3年 いずみこども園勤務

自分で考えた振り付けを子どもたちが運動会で楽しそうに踊ってくれたこと。頑張って練習したダンスを見て保護者の方から「良かったです!」と笑顔で言ってもらいうれしかったです。

子どもたちの笑顔、憧れの先生  
——心動いた出会い

——保育士を目指したきっかけは?

**かな先生** 中学生の家庭科の授業で保育園に行った時、「かなせんせい!」と笑顔の子どもたちに囲まれた瞬間の感動は今も忘れられません。

**まな先生** 子どもが好きで、保育士になりたいと思いと不安の中で迷っていた時、短大の実習先の先生と出会ったことで、その先生の温かい雰囲気や接し方に背中を押されました。

**あや先生** 小さい子が好きで子どもたちに関われる仕事がしたいと思い、周りで保育士をしている人から実際に話を聞いて、自分も子どもたちの成長を間近で見たいと保育士を目指しました。

**りさ先生** 近所に年の離れたいとこが住んでいて、時々一緒に遊んだりお世話しているのを見ていた叔母や母に「保育士になつたら?」と言われたのがきっかけです。

**ゆか先生** 子どもの頃通った保育園の先生が大好きで、保育士は憧れの仕事でした。自分ができるのかなと感じていた時、高校のボランティアで保育園に行き、子どもたちと過ごす楽しさや元気をたくさんもらい、やってみたいと思いました。

——一人ひとりに、かけがえのない出会いやストーリーがありますね。

誰でも最初は保育士1年生  
——助けられながら学び、成長できる

——実際に保育士として働いてみて、イメージと違ったことや大変だったことは?

**かな先生** 働き始める年の3月の半ばから実習の延長でクラス担任の先生と一緒に2日子どもたちを見させてもらい、4月からは自分も担任としてクラスを持ち、多少余裕のあるスタートを切るつもりでした。でも4月になり、新たに入園した子どもたちや、自分のことをまだ知らない園児もたくさんいて、やっぱり緊張したり戸惑いました。

**まな先生** 私は複数担任で先輩に教わりながらの1年目で、園のこともわからないことだらけ。でも立場は実習の時とは違うしど



**あや先生**  
中野 紋那さん  
愛知文教女子短期大学を卒業  
保育士歴 1年 河原田保育園勤務

園で1、2歳の子たちがまだ靴を履けずに困っているのを見て、年上の子たちがさりげなく手助けする姿や、少しずつ自分でできるようになっていく姿を見てると本当に感動します。

**かな先生**  
森 夏奈萌さん  
ユマニテク短期大学卒業  
保育士歴 3年 水沢こども園勤務

1年目でクラス担当をして、初めてだらけで大変なこともあったけれど、かわいい子どもたちから「先生だいすき!」とってもらえて、心からやりがいを感じました。



う助けはいいんだろう?」とか、「どんな声をかけたら良い?」といういろいろ考え込んでしまうこともありました。行事の役割や係も回ってくる中、新人だから知らないこともあるので、周りの先生に聞くのも緊張しました。

**りさ先生** 最初はとにかくついていくのに必死で、早く1日が終わってほしいと思う日も。でも先輩の先生たちはみんなやさしく、ちょっと勇気を出して質問すれば、しっかり教えてもらえ、少しずつ安心できたことを思い出します。

**あや先生** 私の勤務する園では、縦割り保育で、担当するクラスによって子どもたちと年齢もそれぞれ変わります。子どもが自分で気づいて行動することを大切にしている、つい先回りして声をかけたくなる気持ちを抑えて見守ることも。考え過ぎて何もできないでいると、年長さんの子が気づいて手伝ってくれたり。いろんなタイミングで「これで良かったのかな」と自問自答する毎日です。

**ゆか先生** 私は、保育士って子どもと接するのが主な仕事だと思っていましたが、保護者へのサポート、その時々で保護者が困っていることや悩んでいることについてお話を聞く時間も大切なだと改めて気づきました。保護者が安心してることが子どもにも良い影響になっているんだと。

——保護者とのコミュニケーションは大切、かつ難しいところもありそうですね。

**かな先生** 特に最初の頃は何か質問を受けても、その場ですぐに判断したり答えたりできないこともあるので、周りの先生にも相談しながらお返事していました。

**まな先生** 日々いろいろな質問や問い合わせがあるので、大事なことは2回確認します」と伝えて、クラス内の先生同士で話して考えたり、上の先生や園長先生に相談することもあります。

**ゆか先生**  
青山 由香里さん  
皇學館大学卒業  
保育士歴 15年 こっこ保育園勤務

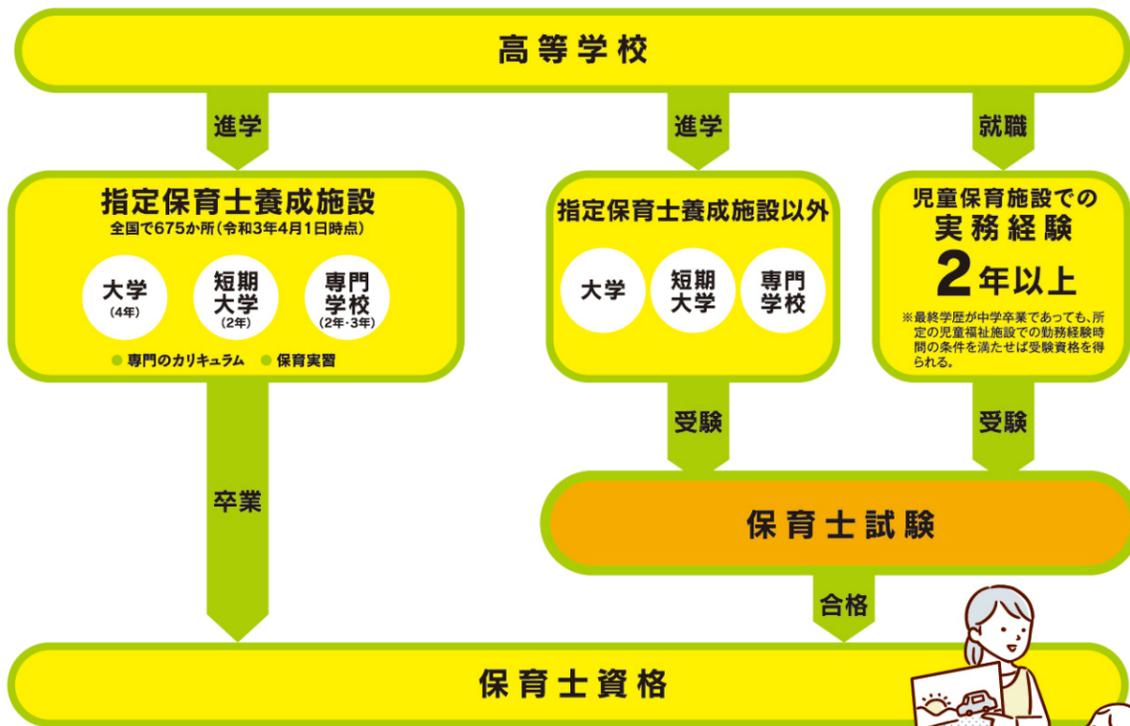
子どものごっこ遊びや工作を見ていると、その自由で素敵な発想に触れる機会が多くあり、一緒に動物になったり、飛行機に乗ったりとイメージを共有して笑い合う時間が大好きです。



# 保育士になるには

保育士資格を取得する方法は次の二通りあります。

- 一つは、厚生労働大臣が指定する「指定保育士養成施設」という、学校その他の施設(大学・短大・専門学校など)で学んで卒業する方法。こちらは施設により、2年制から4年制まで幅があります。高校卒業後の進路で保育士を目指したいと考えている人は、こちらを選択するのが良いでしょう。
- もう一つは、年2回実施される保育士試験を受験し、合格する方法。受験資格を満たす必要はありますが、指定保育士養成施設以外の学校の卒業生や、社会人でも資格取得を目指すことができ、幅広い人に道が開かれています。



指定保育士養成施設には、主に大学(4年制)、短期大学(2年制)、専門学校(2年制/3年制)などの施設があります。全国で合わせて675か所(令和3年4月1日時点)があり、これらの学校を卒業すれば、試験を受けずに保育士資格を取得することができます。学校では座学だけでなく、実際の保育現場で学ぶ保育実習があり、実践的なカリキュラムが組みられています。

短大や2年制の専門学校に進めば、2年で保育士資格を取得することが可能。一方で、3年制の専門学校や大学では、幼児教育や子どもの心理学など周辺分野の学びを深めることができます。また、通信教育や夜間学部を設けている学校もあるので、働きながら学ぶことも可能。環境や目的に合わせて、進路を考えてみましょう。



年に2回(前期・後期)実施される保育士試験を受験し、合格すれば保育士資格の取得が可能。指定保育士養成施設ではない学校の卒業生でも、受験資格を満たせば保育士を目指すことができます。

受験資格は概ね「短期大学卒業程度」で設定されていますが、最終学歴が高等学校卒業であっても、「児童福祉施設で実務経験2年以上かつ総勤務時間数2,880時間以上従事した者」などの条件を満たせば受験資格を得られます。

試験は筆記試験と実技試験の2段階あります。筆記試験は「保育原理」「教育原理および社会的養護」「子ども家庭福祉」「社会福祉」「保育の心理学」「子どもの保健」「子どもの食と栄養」「保育実習理論」の8つの科目で行われ、全科目で合格すると実技試験に進めます。

実技試験は、保育実習実技に関する試験で、「音楽に関する技術」「造形に関する技術」「言語に関する技術」の3分野から2分野を選択します。



**りさ先生** 短大時代にいろいろな手遊びを集めたファイルを作りました。みんなで集めて待っている時など、子どもたちが退屈したり飽きてきたと感じたらパッと手遊びを始められたりするのは良かったなと思います。  
**まな先生** 保健の授業で習った知識も、実際に働き始めて改めてその大切さを実感します。学生時代に、制作物は時間に余裕がある時にやっておくといいとアドバイスがあったんですけど、実際に今仕事の合間に必要なものを自分で作ったりしています。

## 保育士の仕事の中で役立つ あんな経験・こんなスキル

「どの先生も真剣にうなずかれていて、保育士という仕事の大事なポイントだと感じます。一人で抱える必要はないし、むしろ抱え込まないで周りと協力して進めた方がいいですね。」



**かな先生** 学生時代に、端材を利用した制作で子どもが喜びそうなアイデアをいくつも教わりました。実際に子どもの遊ぶ姿からこんなものがあると良いかもと考えて作ったことがあります。ちょうどお店やさんごっこが盛り上がりつつあった時に、子どもたちが帰ってからダンボールでお店を作って教室に置いておいたら、翌日に子どもたちが来るなり「これ先生が作ったの!？」と大興奮で本当にうれしかったです。

**ゆか先生** 私は運動が好きですと続けたので、子どもたちと鬼ごっこしたりとか、体を使って遊ぶ時に、走る速さをちよと変えたり、いろいろな動きをしたり、子どもたちと一緒に自分自身も楽しんで遊んでいます。  
**あや先生** 学生時代に、自分のお気に入りの絵本を持ち寄って読む時間があり、自分の好きな絵本だけでなく、その時に仲間がシェアしてくれたものやその内容を思い出しながら絵本を選んで、子どもたちに読み聞かせをしています。

「自分の中で印象に残った学びや、好きなものや得意なことが仕事の中に活かされているんですね。」  
**ゆか先生** 園の中でも、習字が得意だったので、裁縫ができた、いろいろな職員がいるので、困った時は声をかけ合います。火おこしが趣味の職員がいて行事で活躍したり一緒に働く仲間のいろいろな個性や魅力を垣間見られるのも楽しいです。

## 未来の保育士へ伝えたい 子どもも大人も共に 成長し合える豊かな時間

「最後に、今保育士に興味を持っている人へ保育士の仕事への思いを聞かせてください。」

**あや先生** 実際に仕事を始めてみて感じるのは、一人じゃないということ。園で一緒に過ごす子どもたちの姿や成長を見られる喜びがあり、学びも多いです。わからないことは周りの先輩保育士に相談すればサポートしてくださいます。悩みなながらも安心して働ける環境で自分も成長しているのが楽しみです。

**りさ先生** 不安に思うこともあるかもしれませんが、みんなが助けてくれます。先生たちも温かい人ばかりです。子どもが好きなら楽しく仕事ができると思います。  
**まな先生** 私は最初「保育士」でネット検索して「人間関係」とかいろんな情報を見て不安になったこともありましたが、でも実際に働いてみたら、心配するようなこともなく、先



**りさ先生**  
東 梨沙さん  
ユマニテック短期大学卒業  
保育士歴 3年 三重こども園勤務

親子うんどう会で、親子でのダンスやリレーをして保護者にも一緒に参加してもらい、子どもたちの喜ぶ笑顔がたくさん見られて、保育士として関わることによりやがてを感じました。

「貴重なお話をたくさん聞かせていただき、本当にありがとうございました!」  
**かな先生** 今の園は学生時代の最後の保育実習で「ここで働きたい!」と感じた職場です。先生方の丁寧な関わりに、子どもたちと自分も安心できるこの環境で仕事をしたいという思いが叶いました。子どもが好きで、子どもと一緒に日過ごしたいと思う人はぜひ保育士になって、自分が働きたいと思う場所を探してほしいです。

「子どもも大人も共に成長し合える豊かな時間」  
**ゆか先生** 教育学部で、卒業後の進路がそれぞれに決まる中、保育園で働きたいけれど本当にできるのかなと迷いもありましたが、あの時思い切って飛び込んで良かったと思います。子どもが好きな気持ち、やってみたいという気持ちを大切にしていきたいです。

園長先生・主任保育士に  
現場の声をインタビュー

## 保育士のシゴトの魅力

保育方針や子どもとの関わり方をはじめ、園それぞれの特長や個性を感じられるのが  
私立保育園の魅力。  
自分に合う職場を選び、楽しく、やりがいを持って、長く働けるように、  
どの園でもさまざまな工夫や取り組みがなされています。



にじのはな保育園

園長 渡辺 みのり先生

保育が変われば、社会も世界も変わっていく。  
やりがいと未来を感じられる仕事です。

**Q 貴園の特色や大切にしていることを教えてください。**

**A** 自然保育を大切にしています。保育園舎は住宅街の中にありますが、周囲は豊かな自然に囲まれた環境です。園から歩いて行ける大きな公園の中で、子どもたちと五感をフルに使って、人間が本来持っている力を引き出せるよう関わります。少人数制で、支援が必要なお子さんも安心して共に育ち合える温かい保育環境をみんなでつくっています。

**Q 保育士というお仕事について今感じていることをお聞かせください。**

**A** 子どもたちは本当にかわいくて、一緒に過ごす時間にずっと浸っていたいのですが、仕事となると他にもやらなければならないことがあります。事務仕事や何か起きた時の保護者対応など、特に保育士になりたての頃は仕事としての難しさを感じることもあるかもしれません。でも、経験豊富な先輩保育士の先生たちがサポートしてくれます。一人で抱え込まず、何でもまず相談することが大切。仕事が立て込むような時にも、何かからやっていくとスムーズに進むのか、先輩保育士のやり方を真似たりしながら、バランスのとりの方や時間の使い方がわかっていきます。

**Q これから保育士を目指す方へのメッセージをお願いします！**

**A** 保育士不足の中、ますます保育士さんの存在そのものが大切になります。まずは自分自身が楽しく働けることが一番。どうして保育士になろうと思ったのか、自分自身の原点を大切にしてほしいと思います。そして、学生の間にぜひいろいろな経験をして、自分の人間力や感性を磨けると良いですね。私立の保育園は、自分が共感できる保育を実践する園を職場として選べます。また私立保育園連盟もあり、多様な園との横のつながりがあるのも心強いですよ。



ヨガやトレーニングで体を動かすこと、山や川での遊び、自然の中で時間を過ごすことです。心が満たされ、ゆとりを持って保育に向かえます。また、自分自身が童心に帰って遊ぶと、子どもならではの感覚を思い出し、園で子どもたちと一緒に遊ぶのがより楽しみになります。



ローズ幼児園

副園長 山田小百合先生

子どもたち、保護者、先生、園に関わる人の笑顔に  
長く触れられる幸せを感じます。

**Q 貴園の特色や大切にしていることを教えてください。**

**A** お寺の中にある園で、仏様に手を合わせることから子どもたちと1日を始めます。戦後すぐに始まった歴史ある園で、4世代に渡り通ってくださるご家族もみえます。緑の多い地域で、子どもたちののびのび、ゆったりと過ごせる保育環境です。先生一人ひとりのワーク・ライフ・バランスも重視しています。休める時にしっかり休み、心身共に良い状態で子どもたちと関わられるよう工夫しています。

**Q 保育士というお仕事について今感じていることをお聞かせください。**

**A** 保育士にとって安心して長く働ける職場でありたいと考えています。私立園の良さの1つは転勤のない園が多く、園や他の職員とも時間をかけて馴染んでいけることです。結婚や出産をはじめ、それぞれのライフイベントを経て、新たな視点を増やせるのが保育の仕事の奥深さや面白さでもあります。約半世紀に渡って仕事を続けられている先生がいたり、かつて教え子だったお子さんが成長され、保育士として園に戻ってきてくれたり、一人ひとりと長く関係を続けられることがうれしいですね。

**Q これから保育士を目指す方へのメッセージをお願いします！**

**A** 保育士は大変な仕事とも言われますが、今では待遇もかなり改善され、休みも取りやすくなりました。私生活とのバランスも工夫できるよう各園でも取り組みがなされていると思います。私立保育園連盟があることで、園同士の情報交換ができたり、先生同士でも恩師や学生時代の仲間との再会の機会が生まれたりと、人間関係も豊かです。子どもが好きでやりたいという気持ちがあればぜひチャレンジしてほしいです。



茶道(裏千家)を通して、賑やかな日常の中でひととき、心身をリセットする時間をつくっています。園でも「お茶の湯教室」を年長児さんに行っており、先生方もお着物で、いつもとは違う特別な時間を子どもたちに提供します。日本の文化の良さを感じられる貴重な時間です。



浜田保育園

保育士 渡辺 紀子先生

ふとした瞬間に子どもから受けとる  
「先生ありがとう!」の言葉に力をもらえます。

**Q 貴園の特色や大切にしていることを教えてください。**

**A** 創園以来受け継ぐ仏教保育を通して、子どもたちの自主性を育むことを大切にしています。自分の身の回りのことが自分でできること、と同時に、「ありがとう」「いただきます」が自然と声に出るような生活を意識して関わります。週に一度、園長先生からお話を聴き、子どもたちなりに感じたり考えたりすることが日々の行動の中に表現されてくる姿に感動します。

**Q 保育士というお仕事について今感じていることをお聞かせください。**

**A** 私自身は結婚をきっかけに県外からこの地域に来て、最初は家族以外の知り合いもない状態でした。以前も保育士をしており、わが子の幼稚園入園をきっかけに再び働き始めました。駅から近かったことが職場として本園を選ぶ決め手でしたが、働いてみると地域との交流も多く、今では温かいコミュニティの中にいられる安心感が大きいです。園長先生が職員それぞれの状況を考慮して、働きやすい環境をつくってください、何かあれば先生同士で相談し、フォローし合えるので本当に心強く感じます。

**Q これから保育士を目指す方へのメッセージをお願いします！**

**A** 保育士という仕事が慣れない場所でも少しずつ周りとの関わりを広げてくれました。園全体で保育士が働きやすい環境を作ってもらいながら、例えばクラスよりは雰囲気や温かさが伝わる手書きにするなど、日々の仕事に自分なりの工夫ができる楽しさもあります。また連盟の研修は観劇やランチ会もあり、他園の保育士との交流もできます。かわいい子どもたちとの関わりを通して、自分の世界も広がる仕事です。



旅行が好きです。普段とは全く別の場所へ出て、非日常の中でリフレッシュしています。賑やかなところも好きですが、旅行だとあえて静かなところへも行ってみたいです。海が好きなので、ダイビングで海中の神秘的な世界に触れて楽しんでいます。

# 四日市市の就職応援

保育士応援

7つのポイント

四日市では、環境を通して質の高い保育を目指していますが、働く保育士さんが安心して働き続けていただけるよう、今後も積極的なサポートの充実に取り組んでいきます。



## POINT 1 給与の上乗せ補助

市独自の補助制度により、私立保育園等(私立保育園・こども園)が支給する給与に、年額にして120,000~160,800円を上乗せして支給されます。

## POINT 3 保育体制の充実

四日市市独自基準により、国の基準よりも手厚い配置基準で1歳児保育を行っています。(国基準 1:6、市基準 1:4) 子どもの保育に集中できるよう、紙おむつの回収を行ったり、私立保育園等が用務員を配置できるように支援しています。

## POINT 5 県内初の幼児教育センター

三重県内の市町では初の幼児教育センターを令和5年4月からスタートしました。皆さんが指定保育士養成校を卒業後も、安心して保育に専念していただけるよう新任保育士向けの基礎的な研修やキャリアアップ研修など、より充実した研修体制を構築します。

## POINT 7 保育士を目指す方を市と県でも応援

### ● 四日市市奨学金制度

本人もしくは家族が市内在住で、現在在学中の方やこれから進学予定の方が、一定の基準を満たした場合、給付と貸与(無利子)を半額ずつ掛け合わせたタイプの奨学金を利用できます。

支給額	月額奨学金 24,000円(2分の1給付、2分の1貸与) 入学支度金 50,000円(全額給付)
返還免除	卒業後、返還期間中の毎年度の基準日(1月1日)に、奨学生が市内在住の場合は貸与分の返還が免除になります。

### ● 保育士修学資金貸付制度

指定保育士養成校を卒業後、三重県内の保育園・認定こども園・幼稚園(預かり保育の常時実施施設)等で働きたいという意欲のある方を対象に修学資金の貸付を実施しています。

貸与額	月額50,000円以内(最長2年間の貸付が可能)
返還免除	卒業後、三重県内の保育園等に就職し、保育士として引き続き5年間勤務した場合、修学資金の返還が免除されます。

### ● 保育士就職支援準備金制度

保育士資格を持っているが現在保育士として勤務していない方が、三重県内の保育園・認定こども園・幼稚園(預かり保育の常時実施施設)等に勤務するために必要な転居費用や転居先の賃貸物件の借上げに伴う礼金、仲介手数料のほか、通勤用の自転車や園で使用する被服の購入費など、就職の準備に必要な費用の貸付を実施しています。

貸与額	1人1回限り400,000円以内
返還免除	三重県内の保育園等に就職し、保育士として引き続き2年間勤務した場合、就職支援準備金の返還が免除されます。

### ● 三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援制度

現在、大学、短期大学、高等専門学校等の最終学年またはその1年前の学年の学生のうち、就職先が決まっていない方で、県内の保育園・こども園・幼稚園等の指定業種を希望され、かつ、県内への定住を希望される方が対象となり、日本学生支援機構第一種奨学金またはこれに準ずる奨学金を借入れ、返済予定の方を支援しています。

助成額	最大 1,000,000円 (在学中に借受予定の奨学金総額の4分の1)
助成条件	就業し、4年間居住後に助成金の3分の1を交付し、8年間居住後に残額を交付

## POINT 2 継続勤務で奨励金を給付

私立保育園・こども園に就職後、継続して勤務すると、市独自の補助制度により、私立保育園等から、就労奨励金として、1年経過後と3年経過後にそれぞれ100,000円が給付されます。

## POINT 4 子どもをもつ保育士の優先入所

結婚・出産後も、保育園やこども園での勤務を続けていただけるように、保育施設の入所申込後の入所選考において、優先度を上げる調整を行っています。あなたのワーク・ライフ・バランスも応援!

## POINT 6 再チャレンジも応援

結婚等を理由に一旦離職して保育園勤務のブランクの長い方や勤務経験が少ない方を対象に、不安などを解消し、現場復帰への再チャレンジができるように、就職支援セミナーを毎年実施しています。



きしだこども園

園長 真昌 一竜先生

常にアップデートしながら、時代を越えて変わらない大切なものをみんなで守っていく。

Q 貴園の特色や大切にしていることを教えてください。

A 私たちの園は、豊かな自然環境の中で、子どもたちのびのびと過ごせる保育を大切にしています。その中で、集団生活を通じて他者との関わり方や、自分で考え行動する力を育むことにも力を入れています。これらは、小学校へのスムーズな移行を支える大切な基盤です。私自身は当園に携わって4年目、園長としては2年目になりますが、園自体は認可外時代を含めて65年以上の歴史を持っています。また、当園は、お茶の生産が盛んな地域に位置しており、鈴鹿市と四日市市の2つの市から子どもたちが通園されています。この地域ならではの自然と文化を活かしながら、日々子どもたちの成長を見守っています。

Q 保育士というお仕事について今感じていることをお聞かせください。

A 当園では、入園式をはじめ、遠足、夏まつり、運動会、発表会、クリスマス、お餅つき、節分など、さまざまな行事を通じて、子どもたちや保護者の皆さんと楽しく温かな時間を共有することを大切にしています。これらの行事は、園全体の絆を深める大切な機会です。一方で、社会の変化に伴い、保育士の働き方や子どもたちの過ごし方にも新しい工夫が求められています。先生たちが無理なく働ける環境づくりを考えると同時に、子どもたちがすべてを一律に行うのではなく、自分でやりたいことを選び、主体的に参加できる取り組みを進めています。こうした変化を取り入れながら、園や連盟の関わりの中で対話を重ね、試行錯誤しながら新しい形を作り上げていくのは確かに大変ですが、それ以上に創造的でやりがいがあり、面白い仕事だと感じています。

Q これから保育士を目指す方へのメッセージをお願いします!

A 子どもたちが園で過ごす0歳から5歳までの時期は、それぞれの年齢に応じた大切な関わり方や環境が必要です。保育士もまた、さまざまな年齢や状況の中で働いています。私たちは、子どもたちが安心して健やかに成長できる環境を第一に考えると同時に、先生たちにも楽しく、やりがいを持って働いてもらいたいと思っています。そのために、日々のコミュニケーションを大切に、良い関係を築きながら、時代に合った新しい保育の形を模索しています。保育の仕事は大変なこともありますが、それ以上に、子どもたちの笑顔にたくさんの喜びをもらえる素晴らしい仕事です。ぜひ一緒に、このチャレンジを楽しみながら、未来を育むお手伝いをしていきましょう!



園で過ごす時間そのものです。朝の「おはよう」と帰りの「また明日」を子どもたちと交わすのが何よりの楽しみ。送迎される保護者とも何気ない会話のキャッチボールができる貴重な時間でもあります。「今日も楽しかったね」という1日1日の積み重ねに幸せを感じます。

◀今年度の運動会の様子



海山道保育園

園長 林 美保先生

子どもたちと、園に関わるすべての人たちと、「保育」でつながる楽しみと喜び。

Q 貴園の特色や大切にしていることを教えてください。

A 明るく、温かい雰囲気です。海山道神社の宮司さんが始められて70年もの歴史があります。柱となる神社保育は、日本に古くからある神社とのつながりを生活の中で感じて過ごすことで、守られていることへの感謝や安心感と、そこから育まれる子どもたちの自然な成長を大切にしています。先生たちも保護者も、子どもたちと共に笑顔で過ごせる園です。

Q 保育士というお仕事について今感じていることをお聞かせください。

A 少子化で子どもの数は減っていますが、その分一人ひとりの子どもに関わる時間が増えたとも感じます。子どもも先生も、毎日楽しそうです。今は男性の保育士も2名いて、園内のさまざまな仕事を進める中で良い意味での役割分担ができていていると思います。最近、スクールバスの運転手さんが保育士の免許を取られたんです。卒園児でもあり、ご自身のお仕事や人生を通して保育の大切さを改めて感じてくださったのかなと思うと本当にありがたくて。子どもたちと周りの大人が保育を通してつながっていく喜びを感じます。

Q これから保育士を目指す方へのメッセージをお願いします!

A 子どもの成長を間近で見られる喜びはもちろん、保護者から感謝の言葉をもらったり、仕事を通して自分の成長を感じられたり、たくさんやりがいがあります。最近では保育士にとっての保育環境も整い、より子どもたちと関わる時間を楽しめるようになってきていると思います。また、神社の保育団体のつながりで、幼稚園や保育園と一緒に研修したり、私立保育園連盟での他園との温かい交流もあります。ぜひ保育の仕事を楽しんで長く続けてほしいです。



社交ダンスや歌を楽しんでいます。園でも子どもたちと一緒に歌ったり踊ったりできるのが何よりの喜びです。お遊戯会では、子どもたちにも素敵な衣装でドキドキの晴れ舞台を楽しむ経験をしてほしいと思い、ちょっとしたアドバースもしています。

詳細は下記URLもしくはQRコードから、こども未来部 四日市市保育幼稚園課「四日市の保育園やこども園で保育士資格を活かしてみませんか!」をご確認ください。  
<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1653978039663/>



心とからだと育てる

四日市私立保育連盟加盟園



にじのはな保育園

四日市市前田町  
14-20  
TEL.059-345-5915



みのりこども園

四日市市大宮町  
26-5  
TEL.059-332-2392



ローズ幼児園

四日市市桜町  
534  
TEL.059-326-2579



かわしまこども園

四日市市  
三滝台4丁目4-4  
TEL.059-321-8100



浜田保育園

四日市市浜田町  
10-15  
TEL.059-353-3452



大谷台保育園

四日市市大谷台  
1-82  
TEL.059-332-5150



海山道保育園

四日市市海山道町  
1丁目57-4  
TEL.059-345-3608



幼保連携型認定こども園 フジ保育園

四日市市東坂部町  
150-4  
TEL.059-331-4128



きしだこども園

三重県鈴鹿市岸田町  
1491  
TEL.059-374-1955



いずみこども園

四日市市三重  
6-129  
TEL.059-332-6123



愛育こども園

四日市市生桑町  
14-3  
TEL.059-331-6401



あがたが丘保育園

四日市市あがたが丘  
1-18-4  
TEL.059-326-3923



愛華こども園

四日市市平津町  
844-1  
TEL.059-364-8778



陽光台保育園

四日市市浮橋2丁目  
7-5  
TEL.059-322-7068



くまだこども園

鈴鹿市下大久保町  
字丸岡481-5  
TEL.059-374-1952



ひよこ保育園

四日市市東日野町  
1611  
TEL.059-322-1829



たいすいこども園

四日市市西日野町字  
今郷1871-7  
TEL.059-320-1117



どんぐり保育園

四日市市野田  
2丁目8-3  
TEL.059-333-0707



こっこ保育園

四日市市東日野町  
字道之上986-1  
TEL.059-320-2055



ことり保育園

四日市市西日野町  
1551-1  
TEL.059-340-0500



西浦保育園

四日市市久保田  
2丁目5-3  
TEL.059-351-5130



たいよう保育園

四日市市赤堀  
1丁目6-25  
TEL.059-356-8790



河原田保育園

四日市市河原田町  
387  
TEL.059-345-5067



内部ハートピア保育園

四日市市采女町  
916-1  
TEL.059-347-1577



海山道保育園

四日市市海山道町  
1丁目57-4  
TEL.059-345-3608



水沢こども園

四日市市水沢町  
2103-5  
TEL.059-329-2166



ひのもと第二こども園

四日市市松原町  
22-10  
TEL.059-366-0840



きしだこども園

三重県鈴鹿市岸田町  
1491  
TEL.059-374-1955



たいすい中央保育園

四日市市鷲の森  
1丁目10-20  
TEL.059-352-7650



たいすいノース保育園

四日市市川北  
1丁目710  
TEL.059-327-6612



愛育こども園

四日市市生桑町  
14-3  
TEL.059-331-6401



高花平こども園

四日市市高花平  
2-1-53  
TEL.059-321-0526



幼保連携型 よっかいちひばり認定こども園

四日市市西大鐘町  
1490  
TEL.059-338-3030



愛華こども園

四日市市平津町  
844-1  
TEL.059-364-8778



三重こども園

四日市市三重  
1丁目7  
TEL.059-332-3361



日永ハートピア保育園

四日市市東日野町  
1丁目375  
TEL.059-340-0155



くまだこども園

鈴鹿市下大久保町  
字丸岡481-5  
TEL.059-374-1952



日の本保育園

四日市市松原町  
3-2  
TEL.059-365-0840



おしえて!



保育士の道をめざす中で、期待楽しみだけでなく、いろいろな疑問や不安を感じることもあるかもしれません。このQ&Aコーナーでは、実際の現場経験や学びをもとに、よくある質問に答えます。



Q

学生時代の過ごし方で意識しておいた方がよいことはありますか？



A

ある程度の知識や技術は必要ですが、何より大切なのは、やる気と笑顔です。学生のうちに自分なりの武器を身につけておくとよいでしょう。早めに教材作りや手遊びのレパートリーを増やしておくのも役立ちます。今は、WEBでも情報が得られるので便利です。

Q

就職採用試験は、どのような内容になりますか？



A

それぞれの園で試験内容は異なりますが、ピアノの試験があることが多いです。ピアノの試験もただ弾くのではなく、弾き歌いをする園もあります。また、模擬保育のような試験があることもあるので、手遊びや絵本の読み聞かせなども練習しておくとういいます。

Q

保育園の事をもっと知りたく、保育園で体験したいのですがどうしたらよいですか？



A

高校生の方には、8月に四日市私立保育連盟 加盟園で実際に保育士体験できる、「高校生インターンシップ事業」を行っています。詳しくは、ユマニテック短期大学さんのホームページなどをご覧ください。また、養成校の学生の方には、余裕があれば自主実習に3回行かれることをおすすめいたします。加盟園一覧から、各園へお問い合わせください。



よっかいちの保育士のシゴトのリアルがみえる!

ほいくの現場

よっかいち 私立保育園・こども園だより  
CHILDCARE SITE

発行所……………四日市私立保育連盟  
発行人……………林 秀典  
編集人……………真昌 淳心  
発行日……………令和7年3月5日  
デザイン・印刷…株式会社デザインホイテ・ファクトリー・インク  
取材協力……………ユマニテック短期大学